

延岡市消防本部高機能消防指令システム（AVM等）中間更新に関する意見募集／意見の概要と本市の考え方

○意見募集期間：令和6年1月19日（金曜）～令和6年2月8日（木曜）

○結果：提出者9名 提出された意見13件

No.	意見の分類	意見の概要	市の考え方
1	肯定的な意見	人の命を預かる所ですので、部署一丸となって申し上げるべきだと思います。ガンバッテください。	高機能消防指令システムは119番通報した携帯電話の位置情報もある程度把握することができます。 市民の皆様の生命、身体及び財産を守るための高機能消防指令システム（AVM等）中間更新整備事業に取り組んでまいります。
2	肯定的な意見	消防指令システムは市民の命に関わる重大な機能であるので、新世代への改修は費用対効果が大きく適切な税金運用であると思う。	
3	肯定的な意見	契約更新、多いにして頂き、よりよい通信システム利用により、より迅速な救助救援を求めます。特に北川は、携帯も場所によっては通じない所もあり不安な時もあります。受信側がLTE利用により、明確な情報を掴んで頂ける事を願ってます。	
4	肯定的な意見	私個人の意見としましては、更新について異論は無く、推進して頂きたいと考えます。祖母や身内の不測の事態により、何度も消防に連絡をし対応して頂いております。そういった事もあり、感謝が絶えません。なので、現状の対応や、更なる円滑な対応に向けての更新という事だと思っておりますので、是非推進して頂きたいです。また、私達市民の税金がこういった形で市民に反映されるような使われ方をすることも嬉しく思います。	
5	肯定的な意見	消防、救急活動時に通信障害等でAVM等が必要ならば災害発生時に備えることは大切だと思います。	AVMは、いち早く現場にたどり着くために必要な設備であり、また、通信障害時には消防無線でデータを送信することにより、出動車両へ必要な情報を届けます。
6	肯定的な意見 (情報発信について)	台風や集中豪雨、大地震といった災害に備えてシステムの更新は絶対に必要であると思います。 私達、市民の生命が守られる事、現場で働く職員や作業の方々の業務に無理や無駄がないよう、ぜひ更新工事を行っていただきたいです。 また、私達の生活（生命）に関わることは、子供からお年寄りの方にまでわかりやすいよう積極的に発信して頂きたいです。よろしくお願ひします。	市民の皆様の生命、身体及び財産を守るための高機能消防指令システム（AVM等）中間更新整備事業に取り組んでまいります。 また、消防本部に関する情報は延岡市のホームページや、インスタグラムで積極的に発信してまいります。
7	機能強化について ①	能登地震の実例が示されたが、南海トラフ巨大地震や化学災害時に要救助者が増えることが想定されるため、支援情報表示板を増やすか、多数表示可能にして欲しい。	南海トラフ地震等大規模な災害が発生した場合には、消防本部に消防対策部を設置し、通報内容や消防隊が活動している全ての現場を把握し、指揮支援してまいります。
8	機能強化について ②	管内情報を得る際に、災害時（火災時）に自動電話が混線してつながらず不便であるため、市民がスマホでアクセスできる機能を付帯して頂きたい。	現在、20回線を使用してテレガイドによる災害情報案内を実施しており、市民の方々からの問い合わせに概ね対応できておりますが、市街地で火災が発生した場合など、繋がりにくい場合がある事は確認しています。今後、繋がりにくい状況が多発する場合には、費用対効果を考えながら増設について検討してまいります。
9	情報開示について	消防としての機能を十分に運用管理する為には必要な事業ではないかと考えますが、この事業によっての市民の金銭的負担の有無、システム機器の製造管理会社を明確に公示して頂きたいと思っております。	今回の高機能消防指令システム（AVM等）中間更新事業は、本市の事業の一つとなりますので、新たに市民の皆様の金銭的負担が発生することはありません。 システム機器の製造会社については、ほとんどの機器が日本電気株式会社（NEC）製となっております。
10	事業費について	価格が適正なら問題ないと思っております。	適正な価格で更新いたします。
11	その他	システムが使えなくなるなら変えないといけないと思いますが、この文章は選択肢がないですね。	延岡市は平成30年度からパブリックコメントを行っており市民生活に影響の大きい市の基本構想や政策等の策定又は廃棄、各種計画、大規模事業（1億円以上）等について案の段階で公表し広く意見を募集することにより、その形成過程から皆様に参加していただいております。従来から多くの方々に意見をいただいておりますが、今年度から無作為に抽出された市民の方々からも意見をいただくことになっておりますのでご理解くださいありがとうございます。
12	その他	素人に突然意見を求める事について疑問に思います。	
13	その他	担当部署で必要と思われれば、自分たちで必要性を申し上げれば良いと思っております。	市民の皆様の生命、身体及び財産を守るために、高機能消防指令システム（AVM等）の機能の維持は必要となりますので、中間更新整備事業に真摯に取り組んでまいります。